

国立大学法人
東京海洋大学
Press Release

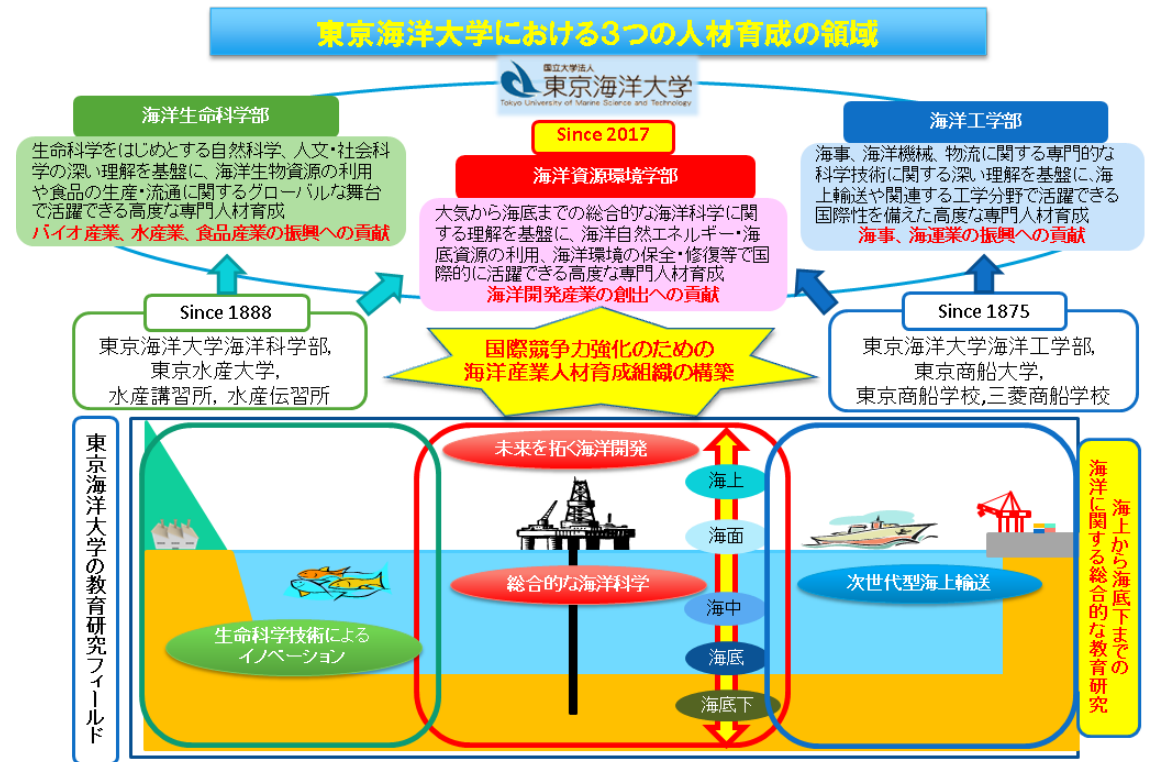
平成 28 年 6 月 28 日

東京海洋大学に新しい学部が出来ます。

平成 29 年 4 月から海洋資源環境学部（新学部）、海洋生命科学部（名称変更）、海洋工学部の 3 学部体制となります。

東京海洋大学では、平成 28 年 5 月 6 日に海洋資源環境学部の設置計画等を文部科学省に提出しておりましたが、このたび、6 月 28 日に大学設置・学校法人審議会の審査の結果、設置を可とする判定を受けた旨の伝達があり、平成 29 年 4 月からの海洋資源環境学部の設置が認められました。

また、海洋資源環境学部の設置に対応して、平成 29 年 4 月から、現在の海洋科学部を新たに海洋生命科学部に名称変更すること、並びに大学院海洋科学技術研究科（博士前期課程）の海洋環境保全学専攻を海洋資源環境学専攻に、海洋生命科学専攻を海洋生命資源科学専攻に、それぞれ名称変更することについても上記審議会にて認められました。



経緯説明

このたび、平成29年4月の新学部・海洋資源環境学部の設置を中心とした大学改革の取組は、平成26年12月から文部科学省の国立大学改革強化推進事業により支援されているものです。今回開設する新学部では、練習船や海洋環境学の分野での十分な教育研究実績を活用し、海洋環境を多角的に理解し、統合的に海洋開発のプランニングやマネジメントができる海洋スペシャリストを育成して、我が国における海洋開発産業の創出への貢献を図ります。

また、名称変更する海洋生命科学部においては、水産学、食品科学、海洋バイオテクノロジー分野の教育研究のさらなる活性化を図ります。海洋工学部では、海洋エネルギー分野等も含めた幅広い要素技術の教育研究強化や、次世代型の海上輸送を担う海技者育成に向けた取り組みを進めています。

東京海洋大学は、統合前の東京商船大学と東京水産大学から続く「海事」と「水産」の2本柱に「海洋」を加えた3本柱となる3学部体制による強化を図ります。

これらの取り組みにより、我が国唯一の海洋系大学として、東京海洋大学は、海洋、海事、水産の分野における世界最高水準の教育研究拠点形成を目指します。

以上

※平成28年7月15日（金）本学越中島キャンパスにて、報道関係者との懇談会を予定しております。ご出席希望の方は、下記発信元までご連絡をお願いいたします。詳細をお知らせいたします。

【本件についての問い合わせ先・発信元】
国立大学法人東京海洋大学総務部総務課広報室
TEL：03-5463-0355 E-mail：so-koho@o.kaiyodai.ac.jp
<http://www.kaiyodai.ac.jp/>